









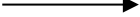






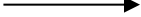
野菜の生育状況及び価格見通し（平成26年5月）について
 （東京都中央卸売市場における主産県及び卸売会社からの聞き取りによる）

（総論）

品目	現在の生育状況
根菜類 (だいこん、にんじん)	生育は、概ね順調。
葉茎菜類 (はくさい、キャベツ等)	生育は、概ね順調。
果菜類 (きゅうり、なす等)	生育は、概ね順調。 ただし、きゅうりは、群馬・埼玉県で2月の大雪に伴うハウス倒壊の被害を受け、一部で栽培できない状況。
土物類 (ばれいしょ、さといも、たまねぎ)	生育は、概ね順調。 (さといもの貯蔵ものについては、昨年夏の高温・少雨により小玉傾向。)

（各論）

品目	主産県 ※（ ）書きは 昨年5月の入 荷シェア。	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し (平年比)	
			5月前半	5月後半
だいこん	千葉(80%) 茨城(11%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
にんじん	徳島(67%) 千葉(23%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→

はくさい	茨城(96%)	・生育は順調であり、 <u>出荷数量が平年を上回る</u> ため、 <u>価格は平年を下回る</u> 見込み。		
キャベツ	千葉(41%) 神奈川(35%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。		
ほうれんそう	群馬(37%) 茨城(26%)	・2月の大雪による被害を受けたハウスからの出荷は概ね終了し、露地栽培に切り替わる中、生育は概ね順調であるため、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。		
ねぎ	千葉(31%) 茨城(30%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。		
レタス	茨城(36%) 長野(35%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。		
きゅうり	埼玉(31%) 群馬(23%)	・群馬・埼玉県において、2月の大雪によるハウスの倒壊等の被害により、一部で栽培ができない状況にあることから、 <u>出荷数量が平年を下回る</u> ため、 <u>価格は平年を上回る</u> 見込み。		
なす	高知(42%) 福岡(20%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。		
トマト	栃木(22%) 熊本(21%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。		

ピーマン	茨城(63%) 高知(11%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
ぱれいしょ	長崎(50%) 鹿児島(23%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
さといも	千葉(35%) 埼玉(30%)	・貯蔵ものの出荷が中心であるが、昨年夏の高温・少雨により、小玉傾向で残量も少ないことから、 <u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u>	↗	↗
たまねぎ	佐賀(68%) 北海道(9%)	・九州産に切り替わる中、生育は概ね順調であるため、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→